

週 間 ケ ア 計 画(記入例) ※放課後等デイサービス

(受付No. 氏 名 市川 太郎) 令和〇年〇〇月〇〇日作成

	早 朝	午 前	午 後	夜 間	摘 要
月		←→ 学 校	←→ 放課後等デイ		〇〇事業所 (16:00～17:00)
火		←→ 学 校			
水		←→ 学 校	←→ 放課後等デイ		〇〇事業所 (15:30～17:00)
木		←→ 学 校			
金		←→ 学 校			
土			←→ スイミング		△△スイミング (15:00～16:00)
日					
摘要					

作成者： 市川花子(母)

記載例

記入日 令和〇年 〇月 〇日

フリガナ	イチカワ タロウ	生年月日等	平成〇年 〇月 〇日 (年齢 〇 歳)
氏 名	市川 太郎	記載者	市川 花子 (続柄 母)
障がい の種類及び 程度	☒ 身体障害者手帳 (1種 1級) (傷病名) ☐ 視覚 ☐ 聴覚 ☐ 言語機能 ☒ 肢体不自由 ☐ その他 ☒ 療育手帳 (A の 1) ☐ 精神保健福祉手帳 (級) ☐ その他 () ☒ 重症心身障害児 ☐ 医療的ケア児 (スコア表が必要) ☐ 強度行動障害児 (スコア表が必要)		
世帯状況	※以下、該当者のみ記載 ☒ ひとり親世帯 ☐ 離別 (年 月頃) ☐ 死別 ☐ 単身赴任中 ☒ 別居 (理由: 離婚協議中) ☐ 婚姻歴なし 生計を一同とするパートナーや同居人がいる場合 (氏名) 市川一郎 個人番号:〇〇〇〇〇〇 (住所) 千葉県〇〇市〇〇区 ※マイナンバーが分からない場合は必ず記載		

障がい児の調査項目 (5領域20項目)

領域	項 目	判 断 基 準				
①健康・生活	(1) 食事	☐ 一人で食べられる	☐ 見守りや声かけがあれば食べられる	☐ 一部支援が必要	☒ 常に支援が必要	
	(2) 排せつ	☐ 一人でトイレに移動して排せつできる	☐ 見守りや声かけがあればトイレに移動して排せつできる	☐ 一部支援が必要	☒ 常に支援が必要	
	(3) 入浴	☐ 一人で入浴できる	☐ 見守りや声かけがあれば入浴できる	☐ 一部支援が必要	☒ 常に支援が必要	
	(4) 衣類の着脱	☐ 一人で衣類の着脱ができる	☐ 見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	☒ 一部支援が必要	☐ 常に支援が必要	
②感覚・運動	(5) 聞こえ	☒ 特に問題なく聞こえる	☐ 補聴器などの補聴器具があれば聞こえる	☐ 聞き取りにくい音がある/過敏等で補助装具が必要	☐ 音や声を聞き取ることが難しい	
	(6) 口腔機能	☐ 噛んで飲み込める	☐ 柔らかい食べ物を押しつぶして食べられる	☒ 介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込める	☐ 哺乳瓶などを使用している/口から食べることが難しい	
	(7) 姿勢の保持 (座る)	☐ 一人で座り、手を使って遊べる	☐ 手で支えて座れる	☒ 身体の一部を支えると座れる	☐ 座るために全身を支える必要がある	
	(8) 目と足の協応	☐ ケンケンが3回以上できる	☐ 交互に足を出して階段を昇り・降りできる	☐ 両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	☐ 階段は同じ足を先に出して昇る	☒ どの動きも難しい
	(9) 移動	☐ 一人で歩ける	☐ 一人で歩けるが近くでの見守りが必要	☐ 一人で歩けるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	☒ 一人で歩くことが難しい	

③認知・行動	(10) 危険回避行動	☐ 自発的に危険を回避できる	☐ 声かけ等があれば危機を回避できる	☒ 危険を回避するためには、支援者の介入が必要である	
	(11) 注意力	☐ 集中して取り組める	☒ 部分的に集中して取り組める	☐ 集中して取り組むことが難しい	
	(12) 予測理解	☐ 見通しを立てて行動できる	☐ 声かけがあれば見通しを立てて行動できる	☒ 視覚的な情報があれば行動できる	☐ その他の工夫が必要
	(13) 急な変化対応	☒ 急な予定変更でも問題ない	☐ 声かけがあれば対応できる	☐ 視覚的な手掛かりがあれば対応できる	☐ その他の工夫やサポートが必要
	(14) その他	☒ 乱暴な言動はほとんどみられない	☐ 乱暴な言動がみられるが、対処方法がある	☐ 乱暴な言動がみられ、対処方法もない	
④言語・コミュニケーション	(15) 2項関係(人対人)	☐ 目が合い、微笑むことや、嬉しそうな表情をみせる	☒ 訴えている(要求する)時は目が合う	☐ あまり目が合わない/合っても持続しない	☐ ほとんど目が合わない
	(16) 表出(意思の表出)	☐ 言葉を使って伝えられる	☐ 身振りで伝えられる	☒ 泣いたり怒ったりして伝える	☐ 意思表示が難しい
	(17) 読み書き	☐ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☒ 常に支援が必要	
⑤人間関係・社会性	(18) 人との関わり(他者への関心興味)	☐ 自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	☒ ごく限られた人であれば反応する	☐ 自分から働きかけることはほとんどないが、相手からの働きかけには反応することもある	☐ 過剰に反応する、または全く反応しない
	(19) 遊びや活動(トラブル頻度)	☐ ほとんどないか、あっても自分たちで解決できる	☐ トラブルがあっても、大人の支援があれば解決できる	☒ 支援があっても、解決できる場面とできない場面がある	☐ トラブルが頻繁に起き、解決することも難しい
	(20) 集団への参加(集団参加状況)	☐ 指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	☒ 興味がある内容であれば、部分的に参加できる	☐ 支援があれば、その場にはいられる	☐ 参加することが難しい

中学生・高校生のみ対象

コミュニケーション	(21) 言葉遣い	☐ 適切な言葉遣いや態度で表現できる	☐ 時折、適切な言葉遣いや態度で表現できる	☒ ほとんど適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい	☐ 適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい
	(22) やり取り	☐ やり取りができる	☒ 配慮があればやり取りができる/やり取りをしようとする	☐ やり取りが難しい	
	(23) 集団適応力	☐ 参加できる	☒ たまに参加できる	☐ ほとんど参加することがない	☐ 参加することが難しい

普段、お子様に付き添われている保護者の方の状況

心身の状況	来年度、就学を控えているため、不安がある
生活状況 (就労・育児・介護の状況)	父母ともにフルタイム勤務 他にもきょうだい2人いる 母方祖母が要介護3で近居にて母が介護サポート中

特記事項	(上記項目やそれ以外のことについて、お子様の状態で気になることがあれば記載) 特になし
------	--

就学児サポート調査(放課後等デイサービス用)

※未就学児は記入不要

記載例

14点

	0点	1点	2点
コミュニケーション 他者に対する自分の意思の伝達	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
説明の理解 他者からの説明の理解	☐ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☒ 常に支援が必要
大声・奇声を出す 周囲が驚いたり、他者が迷惑となるような大声や奇声を出す、不快な音を立てる	☒ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
異食行動 食べられないものを口に入れたり飲み込んだりする	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
多動・行動停止 特定の物や人に対して、興味関心が強く多動になったり、こだわって動かなくなる	☐ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☒ 常に支援が必要
不安定な行動 変化を受け入れられず、行動が不安定になる 不安、恐怖、焦燥にかられて衝動的な行動がある	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
自らを傷つける行為 自分の体を叩いたり、頭を床に打ち付けたりなど、自分の体を傷つける	☒ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
他人を傷つける行為 他人を叩く、蹴る、物を壊す、投げる、相手を侮辱するなど心理的に傷つける	☐ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☒ 常に支援が必要
不適切な行為 興味関心が優先、適切な意思表示ができない、判断能力が不十分	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
突発的な行動 突然気になる方へ走っていく、危険の認識が弱く、道路への飛び出し、身体能力を超えた高さから飛び降りる	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
過食・反すう等 過食、過飲、拒食、反すう等食に関する行動上の問題や特別な配慮事項がある	☒ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
てんかん てんかん発作	☒ 過去にてんかん歴なし	☐ てんかんの経過観察あり（服薬なし）	☐ てんかんの診断あり（服薬、座薬等対応）
そううつ状態 気分の憂鬱または高揚により生活に支障をきたす	☒ 支援が不要	☐ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
反復的行動 特定の行為の反復、儀式的な行為にとらわれる等により、日常生活に支障がある	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
対人面の不安緊張、集団生活への不適応 人との関係で緊張状態 感覚の過敏さへの配慮引きこもり	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要
読み書き 文字を介したコミュニケーション、また文字を読むこと、書くこと	☐ 支援が不要	☒ 支援が必要な場合がある	☐ 常に支援が必要